

運動療法の指示: あり なし

運動習慣・トラブルの有無

・過去の運動習慣: ある ない

何を( ) いつ頃( ) どのくらい:週( )日、1回( )時間

・現在の運動習慣: ある ない

何を( ) どのくらい:週( )日、1回( )時間

歩くことは 好き 興味がある どちらかと言えば嫌い

スポーツをすることは 好き 興味がある どちらかと言えば嫌い

・トラブル: ある ない

何を( ) いつ頃( ) 対処方法( )

運動のための環境:

・家の側に歩行しやすい道路が ある ない

・利用できる運動施設が ある ない

・運動を共にできる仲間が いる いない 一人でも平気

日常生活の生活活動強度:

I (低い)  II (やや低い)  III (適度)  IV (高い)

年齢・その他の疾患による活動・運動制限 あり なし

網膜症:増殖網膜症または出血しやすい状態→担当医に確認

心疾患による運動制限→担当医に確認

顕性腎症第3期以降→過激な運動の制限

加齢・整形外科疾患などによる身体活動性の低下・関節痛→症状緩和・生活維持

脳血管障害による麻痺・運動障害→症状緩和・生活維持

胼胝・鶏眼→フットケア説明・実施

セルフモニタリング方法

体重測定 ウエスト測定 歩数計使用 記録 その他( )

運動療法に対する気持ち

経口薬処方: あり なし 下記以外の処方薬( )

種類・用量・用法	作用・副作用
SU 剤 <input type="checkbox"/> オイグルコン <input type="checkbox"/> ダオニール <input type="checkbox"/> グリミクロン <input type="checkbox"/> アマリール	<input type="checkbox"/> インスリン分泌を促進する薬である <input type="checkbox"/> 食前や食事時間が遅れたときに低血糖を起こすことがある <input type="checkbox"/> 空腹感が高まり過食傾向になることがある
フェニールアラニン誘導体 <input type="checkbox"/> ファステック スターシス	<input type="checkbox"/> 服用後短時間でインスリン分泌を促進する作用がある <input type="checkbox"/> 食直前に服用する(食事開始 10 分以内) <input type="checkbox"/> 食前 30 分では食事開始前に低血糖を起こす可能性がある
ヒグアナイド薬 <input type="checkbox"/> グリコラン <input type="checkbox"/> メルビン <input type="checkbox"/> ジベトス B	<input type="checkbox"/> 末梢組織でのインスリン感受性を改善する <input type="checkbox"/> 単独使用では低血糖の心配はない
チアゾリジン誘導体 <input type="checkbox"/> アクトス	<input type="checkbox"/> インスリン抵抗性を改善する <input type="checkbox"/> 浮腫、貧血が認められることがある。 <input type="checkbox"/> 過食傾向になりやすい
α-グルコシダーゼ阻害薬 <input type="checkbox"/> グルコバイ <input type="checkbox"/> ベイスン	<input type="checkbox"/> 食後の高血糖を抑制する <input type="checkbox"/> 腹部膨満感、放屁などの副作用が多い <input type="checkbox"/> SU 剤併用による低血糖出現時はブドウ糖を摂取する。

用量・用法(食前・食後)の理解:

十分ある やや曖昧 説明が必要

服薬の実施状況

- ・飲み忘れ: よくある たまにある ほとんどない わからない
- ・飲み忘れ時の対処法の理解: 十分ある やや曖昧 説明が必要
- ・不服用 よくある たまにある ほとんどない わからない

理由( )

低血糖 経験あり 経験なし 頻度( ) 時間帯( )

<ライフスタイルと作用時間>: 食事・活動・経口薬の種類・内服時間との関係

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
( )																									
( )																									
( )																									

過去の経口薬による副作用: あり (薬名: \_\_\_\_\_ 副作用: \_\_\_\_\_) なし

セルフモニタリング方法

薬箱 ピルケース 残薬を数える その他( )

経口薬療法に伴う気持ち

## 研究成果の刊行に関する一覧表

### 雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Taiga Shibayama Koji Kobayashi, Keiko Kazuma	An investigation of counseling services provided by nursing professionals in Japan for type 2 diabetic outpatients without insulin therapy	Journal of Clinical Nursing			(投稿準備中)
渡邊亜紀子, 小林康司, 柴山大賀, 大橋優美子, 高橋雪子, 数間恵子	インスリンを使用していない2型糖尿病患者に対する外来での看護相談プロトコール	日本糖尿病教育・看護学会誌			(投稿準備中)